

Keio University



東村山三田会 Vol.14

発行人：紘田俊哉 編集人：東村山三田会会報編集委員会

第8回定期総会会長挨拶

会長 紘田 俊哉

本日はお忙しい中、当会総会にお越し頂きありがとうございます。

当会現執行部にとり 2021 年度は発足 4 年目を迎えての期間ですが、2020 年春より続くコロナ禍で、誠に残念ながら計画しておりましたこれまでの行事を、この 2 年以上の間、中止・縮小せざるを得ない結果となりました。

そのような中、すでに会報でご報告させて頂きましたが、当会が掲げる活動目的の一つ、社会貢献の一環として、連合三田会への 3 万円の寄付、恒例の Duo の会のコンサートへの経済的・人的サポートを行いました。

Duo の会では、コロナ禍での安全を考慮し昨年 10 月 31 日に無観客コンサートを実施し Youtube に乗せ、会員の皆様に、その模様をお伝えしましたが、本日はその一部を再度画像紹介させていただきます。

会員同士の交流・親睦をご家族と共に図る意味では、昨年 12 月 18 日にご存知のとおり、クリスマスパーティーを開催しご出席の方々のお元気な姿にお会いする事が出来ました。従来と異なり、会食制限が有りましたが、ご出席の皆様には美味しい仕出し弁当をお持ち帰り頂くことで対応し、恒例の豪華景品多数のビンゴゲームと、DUO の会の上野亜依さんのピアノ伴奏で、クリスマスにふさわしい 6 曲を、ソプラノの上野菜摘さんと一緒に私もヴァイオリン参加させて頂きました。

因みに本日も遺憾ながらこの会場での会食制限がございますので仕出し弁当のお持ち帰りを頂くこととしております。

社会情勢としては、年末年始にいったん急速な感染者激減があったものの、その後、都内で 8,000 名前後の高い感染者数の推移が続いており予断は全く許されません。とにかく若い方々へのワクチンの 3 回接種の加速、新たな治療薬の開発・使用促進、引き続きの個々人のコロナ防衛策の励行を通じていく以外当面は無いと思います。

其のうえで、2022 年の当会活動については是非とも各種同好会活動・行事を地道に実現し当会の維持発展に繋げたいものです。

最後になりますが、会員の皆様におかれましては、どうぞご家族を含めてくれぐれもご健康維持に努めて頂き、明るく元気な生活を実現されますようお願い申し上げます。又、当会へのご理解、ご協力を引き続きよろしくお願い申し上げます。



第8回定期総会

2022年4月16日、会員19名の出席で第8回定期総会が開催されました。

まん延防止等重点措置は解除されましたが、自粛要請が続いているため、通常の定期総会とはなりませんでした。

ただ、一昨年の書面開催、昨年の総会のみ開催から、「With コロナ」として定期総会後の懇親会を開催することができました。

残念ながら、今回はご家族、子供さんの参加は見送らせていただきましたので、人数的には少し寂しい総会となりました。

会場のサンパルネホールで飲食禁止が続いており、会場での食事・アルコールの提供ができませんが、参加いただいた会員の方にはそれなりに楽しんでいただけたと思います。

14時から定期総会を開催し、5つの議案を審議・承認いただきました。14時50分から懇親会の始まりです。

アトラクションとして呼び出したのは、慶應OB若手女性マジシャンの「小梅さん」です。

慶應女子高で奇術部、大学で落語研究会に所属していたという「小梅さん」に、30分の楽しいマジックショーを披露いただきました。

間近で観るマジックショーは、ご家族特に子供さんに観てもらえば楽しんでもらえただろうなと残念です。

続いて、昨年10月に無観客で行なった「デュオの会」の演奏ビデオを鑑賞しました。

「YouTube」で公開しており、ご覧になった方も多いと思いますが、演奏者給田会長の解説付きで30分ほど鑑賞しました。

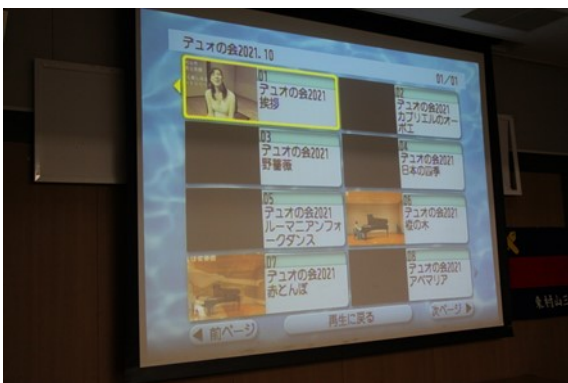
最後は「若き血」を小さく歌い、集合写真を撮って、16時過ぎに解散となりました。会場での飲食ができませんので、オードブルのお弁当をお持ち帰りいただきました。

多くの方が家に帰ってからアルコールと共に食べられたのかなと思います。みんなとワイワイ話したい、食事・アルコールが欲しい、「若き血」は肩を組んで大声で歌いたい等々、色々な願望はありますが、もうしばらくの辛抱と期待して我慢です。

年末のXmasパーティーはこれら全て満足できる集まりとして、元気にお会いできることを願っています。

(田中 記)





同好会通信♪

☆あるいて三田会東村山☆ (15名)

【世話役 鈴木 実 (S50 年卒) 連絡先 minoru_s@1975.jukuin.keio.ac.jp TEL 090-6539-8336】

初夏のウォーキング報告

「あるいて三田会東村山」も8年目、当たり前ですが会員の皆さんも8歳も年を取ってしまいました。で、今回のコースのスタートは何と小平霊園。

今回の参加者へ女性3名と男性2名、年々参加者も減少ぎみ、一人でも多くの会員に参加してもらえような妙案を考えねば・・・。

5月25日(水)の歩く会は「ガスミュージアム見学と境・緑道を巡る」小平駅周辺を歩く約6キロのコース。

小平駅に集合し、駅に隣接する小平霊園を通過してガスミュージアムに向かう予定でした。が、自分の死後に対する考え、お墓選びに関わる思いなどに夢中になって霊園を見て回ったため予定時間オーバー。霊園見学ポイントは、作家宮本百合子の墓、俳人角川源義の墓、早慶両校の校歌が彫られた墓など。

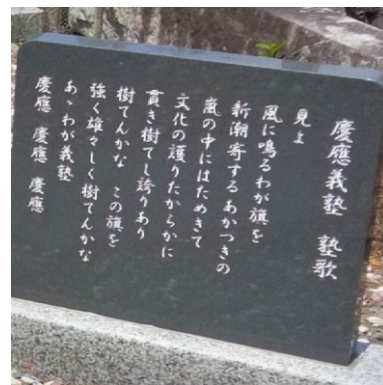
霊園を出て歩くこと約30分でガスミュージアムに到着。ガスミュージアムは、東京ガスの開設・運営による都市ガス事業の歴史と暮らしとガスの関わりを紹介する歴史博物館。

はじめにガス灯館(明治42年建築の東京ガス本郷出張所の建物を移設復元)で文明開化のシンボルであるガス灯の数々と灯火の移り変わりを紹介するコレクションを見学。ガス灯の点灯実演の開始時刻に間に合わず残念。

次に暮らし館で暖房、調理、お風呂など暮らしに関わるガス器具の展示を見学。昭和の台所の展示を見て、子供の頃から最近までの自分とガス器具との関わりは、参加者5人の年齢差が反映されて何だか楽しい。ガス灯館の一角には明治期に30年以上に渡って東京のガス事業を主導した渋沢栄一を紹介するコーナーがあり、ざっと見学。

ガスミュージアムを出て直ぐのFC東京のグラウンドを見ながら境・狭山緑道を歩いて小平駅へ向かいます。

この日の最高気温は30度近く、強烈な日差しの中をおよそ20分歩き境・狭山緑道に入る、新緑の木々の下はさすがにひんやり。気持ちのよい緑道をゆっくりと歩くこと2



0分で小平駅に。予定より20分遅れで予約していた日本食店に入り、およそ3年ぶりの会食です。

5人中の3人(女性1、男性2)がビールを注文して乾杯。それぞれが好きなものを注文し、食事中は会話を控え感染対策は万全。食べ終わってからはマスクを着用してのお話。

話題があちこちに飛んで気がつくと午後2時を回っていました。駅に向かって歩くこと数分、ここで解散。

久しぶりに「歩く会」での会食が復活できました。5月25日の「歩く会」から1週間以上が過ぎた6月2日現在、感染したとの報告はなし・・・。

<鈴木 実 記>

☆麻雀同好会☆ (18名)

【世話役 田中康之 (S52年卒) 連絡先 vvtanaka@m7.gyao.ne.jp TEL 080-6528-0202】

毎月一度、土曜日か日曜日に久米川駅近くの健康マージャン店「優」で麻雀を楽しむことが目的の同好会ですが、コロナによる自粛で昨年10月に再開したものの今年の1月から再自粛となり中断、その後4月から再々開となりましたが、ゴールデンウィーク明けから増加傾向が見られ、少々ヤキモキしています。

麻雀の楽しみとして、ゲームそのものは当然として他に知り合いとの何気ない会話の楽しさがあります。



麻雀が語源になっている日常語がいくつかありますので、紹介させていただきます。

(1) リーチ「立直」

ビンゴ大会では普通に「あと一步でアガれる状態」という意味で使われていますが、麻雀では「テンパイ」と表明して、(自分が今リーチの状態にある。)と宣言して、アガった時に点数が高くなります。

(2) テンパイ「聴牌」

「テンぱる」という日常的に使われている言葉ですが、「浮足立つ、興奮する、パニック状態になる」といった意味合いで使われています。

(3) チョンボ「錯和」

一般的には失敗やミスという意味で普通に使われる言葉ですが、麻雀では反則という意味合いが強く、アガリではないのに誤ってアガリ宣言をしてしまうと、自分の持っている牌の数が多かったり少なくなった場合にチョンボとなり「罰符」として点数を支払います。

(4) トイメン「対面」

日常的には正面を意味する言葉ですが、麻雀では麻雀卓を囲んだ際に自分から見て正面或は正面に座っている人を意味する言葉です。

(5) アンパイ「安全牌」

日常的には害のない相手、危険のない相手などを指す言葉ですが、麻雀では相手にアガられる危険性が少ない牌やルール上アガることが出来ない牌などのことを指します。

(6) レンチャン「連荘」

パチンコ店で普通に使われる言葉ですが、物事が連続して続くという意味合いで、麻雀では「親」が順番

に回ってきますが、親がアガると、親の状態が連続して続きます。

親以外は「子」といい、利点として親の得点は子の1.5倍になります。

(7) リャンメン「両面」

両面テープのことをしばしば「リャンメンテープ」と表現しますが、これも麻雀用語で「テンパイ」の一つの形態を指します。解説すると長くなりますので省略します。

その他にも「麻雀が語源」になっているものがありますが、憚れるものもありますので割愛します。

一説には、「麻雀は3人を相手に、考えながら指先を使い、アガりの時には両手を使って牌を前に倒す。会話を楽しみながらゲームをする。」ので、頭の体操になっていて「認知症予防」に効果的？と言われて

います。

<坂本 正典 記>

☆俳句同好会☆ (9名)

【世話役 佐藤嘉江子 (S57年卒) 連絡先 kae_ztjz@yahoo.co.jp TEL 090-1734-7582

毎年お彼岸の頃に必ず訪れるところがある。

東村山の駅からすぐの小川沿いにある蕎麦懐石のお店だ。

何度訪れてもいつも、何気なく飾られる野草、調度品、器などに主人の研ぎ澄まされた職人肌の美学が感じられ、蕎麦の美味しさとともに帰宅後もその空間の余韻が残りなんと心地良い。

with コロナとなり、それぞれが今までの生活や仕事の仕方を少しずつ変えようとしている今、仕事面では働き方改革も重要ではあるが、仕事本来のやり甲斐をどう感じるかということも大切だ。

技術を積み重ね丹精を込めて作り上げる職人のように、ありきたりな仕事のレシピに自分が工夫したエッセンスをスプーン一匙分加えれば、仕事に対する姿勢、意識、価値観までも変わってくるという。

職人的な手作り感を大切にするというクラフティングという考え方で、AI等の導入による仕事の効率化等と対極のバランスをとる取り組みだ。

日常生活でも、当たり前な事を少し別の目線、違う角度から見直すと新たな発見が生まれ、付加価値が高まる。私にとって俳句との出会いは、まさにこのクラフティングだ。

俳句的な日常生活の過ごし方で、季節の風景や何気ないしぐさや気持などが、凡事を凡事としてではなく、光輝く宝物に変えてくれる。

世は空前の俳句ブーム。テレビ番組でも、芸能人が面白おかしく登場し、巷には、にわか俳人も続出。

東村山俳句同好会での句会は、この5月でちょうど7年、84回目。

コロナ禍でも会員10人が月に1回メールで句を投稿し、皆で密を避けつつ、週末公民館等で約1時間半、句を選びコメントを加えていく。

参加者は、日常の断片を巧みに職人的に切り取り、僅か十七文字だけの言葉で作品に仕上げている。

ただ、当然本人の思惑とは違い、ほかの参加者の意向で句が別の解釈に変化、発展することも多々あるから面白い。

俳句のおかげで、季節の変化を木々や鳥たちと同様に五感で敏感に感じられ、手作りでそれを作品に仕上げていることに嬉しさを感じる今日この頃だ。

燃え競ひ風も色さす谷紅葉	坂本
はだれ野やだいだらぼっちの鳥鷺遊び	弦六
朝日さす木々の緑に初夏香り	俊哉
代搔きて鏡の水面渡る神	栗丸
いっせいに大地華やぐ蝦夷の初夏	岳徒
はなむけの言葉ぼつりと露の臺	丸女
清明の雫をこぼす庭の木々	千枝子
つばくらめシンメトリーな男前	かえる
夕燕駅舎に褪せし旅ノート	凡水
金管の音色は黄色花菜風	蓑

<丸 弘之 記>

☆**慶美会(スケッチ同好会)**☆ (7名)

【世話役 清水英男 (S38 年卒) 連絡先 hidshim@jt.ejnet.ne.jp TEL 090-2655-9231】
 コロナ禍により活動休止中

☆**ボウリング同好会**☆ (15名)

【世話役 給田俊哉 (S43 年卒) 連絡先 t.taida-vn@i.softbank.jp TEL 090-6540-3927】
 コロナ禍により活動休止中

☆**ゴルフ同好会**☆ (14名)

【世話役 豊本節雄 (S53 年卒) 連絡先 stoyo512@yahoo.co.jp TEL 042-346-4065】
 コロナ禍により活動休止中

☆**カラオケ同好会**☆ (20名)

【世話役 斉藤忠義 (S44 年卒) 連絡先 yasaka_kumegawa@yahoo.co.jp TEL 090-7005-9959】
 コロナ禍により活動休止中

☆**食べあるかい?(グルメの会)**☆ (20名)

【世話役 櫻井正廣 (S46 年卒) 連絡先 msgemini30@gmail.com TEL 090-1767-1617】
 コロナ禍により活動休止中

☆**今後の活動の予定**☆

2022年10月30日 デュオの会コンサート
 2022年12月18日 Xmasパーティー

☆**会員の情報**☆

会員数 77名 (6月1日現在)
 退会会員 吉沼 勇さん (ご逝去)、廣田 進さん、川崎功郎さん

会員通信 原稿募集！！

会員の皆様からの原稿や写真を募集致します。テーマは「塾、東村山」を始め、特に限定は致しません。掲載の可否は役員会で決定致します。誌面の都合上写真の取捨選択を含め若干の手直しをお任せ頂きたいと存じます。文字数は200～400程度で「氏名、卒年、学部」を添えて次の応募先に応募してください。

郵 送：〒189-0014 東村山市本町3-9-10 東村山三田会 会員通信 原稿応募係 廣田眞一

メール：higasimurayama_mitakai@yahoo.co.jp

ホームページ 投稿募集！！

同様に、ホームページ掲載する会員の皆様からの原稿や写真を募集しています。

字数や写真枚数の制限は会報より大きく、かなり自由な表現が可能です。

投稿される方は、ホームページ担当（田中）までご連絡ください。

メール：vvtanaka@m7.gyao.ne.jp

編集委員 廣田眞一・斉藤忠義・田中康之

(追加投稿)

今回、小平霊園へのウォーキングの記事が掲載されましたが、私は週2回位小平霊園を散歩しています。但し、小平霊園は日影が少なく、訪れる人も少ないので、一人での夏季散歩はお勧めできません。

他の都営墓地にも興味があったので、先日、雑司ヶ谷霊園と多磨霊園に行きました。

雑司ヶ谷は夏目漱石など文化人が、多磨は政治家や芸能人が多く眠っています。

スマホの案内図を見ながら探すのですが、雑司ヶ谷は古いお墓なので雑然とした感じ、多磨は森の中の墓地と言う感じで大きなお墓が多いのが特徴です。

結構探しているグループも多いので、相談すれば楽に見つかります。

< 斉藤 忠義 記 >

夏目漱石
雑司ヶ谷霊園



高橋是清
多磨霊園



西園寺公望
多磨霊園

